



人の心に寄り添い、生きる力を育む。

人と人をつなぎ、地域に新たな価値を生み出す。

社会に光を当て、課題解決への道をひらく。

文化芸術に多くの期待が寄せられるなか、

「社会のための芸術」とはどのようなものだろう。

自らの活動の本質を見失わず、

「文化芸術にできること」を見つめ直すことで、

文化芸術の新たな可能性が切りひらかれようとしている。

今号で紹介する事例を通して、

文化芸術が持つ無限の可能性を探求してみよう。